

# 稲葉城の発掘調査と加斗地区の歴史について

平成21年2月25日（水）13：30

加斗公民館 2F ホール

小浜市世界遺産推進室 下 仲 隆 浩

## 1. 当時の加斗地区

園城寺（三井寺）円満院領

本所村と半済村（飯盛）

- ・ 本所公文の伊崎家
- ・ 守護武田氏の支配と寺井賢仲
- ・ 飯盛寺

## 2. そもそもお城とは？

山城の構造と稲葉山城

- ・ 中世の山城とは？（土の造成・山上と山下）
- ・ 稲葉山城の構造（櫓台・堀切・畝状堅堀）

稲葉山城の発掘調査結果

## 3. 稲葉山城があった時代の情勢

若狭守護一色氏と武田氏

若狭守護武田氏の領地支配

稲葉山城の終焉

---

メ モ

# 1. 園城寺（三井寺）園満院領

莊園としての加斗庄（鎌倉時代から）

至徳3年（1386）「加斗庄黒駒宮神主職宛行状」（大音家文書）

延徳2年（1490）「右京亮・修理亮連署奉書」（飯盛寺文書）

本所と半済

本所公文 伊崎氏

公文

半済守護方 寺井氏

守護被官 居城 谷小屋城

性格 外交官

飯盛寺

古くは田徳山椿林寺 ⇒ 文和年中に覚能法印が現在地で伽藍整備

本堂（重要文化財） 文明16年（1480）火災

同年

高野山南院から弘法大師御影

延徳元年（1489）ほぼ再建

## 飯盛寺軒下の一字一石経



約7万個の経石が埋められていた



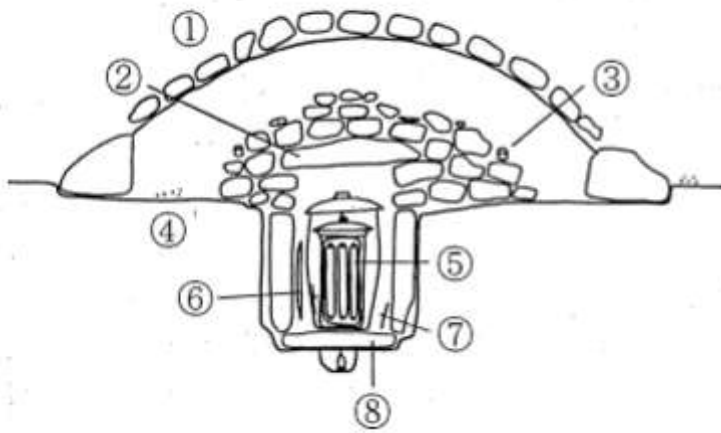
僧の名前を書いた経石

## 国指定 飯盛寺本堂



如法経料足寄進札 文明18年(1486)

# 黒駒経塚



- ①葺石 (ふきいし)
- ②蓋石 (ふたいし)
- ③合子 (ごうす)
- ④銭貨 (せんか)
- ⑤經典 (きょうてん)
- ⑥刀子 (とうす)
- ⑦鏡
- ⑧底石

## 経塚とは？

平安時代末の末法思想により經典を保存することを目的に発生。鎌倉時代以降は、極楽往生や現世利益、供養として実施される。經典は経筒にいれて埋納するのが通例。



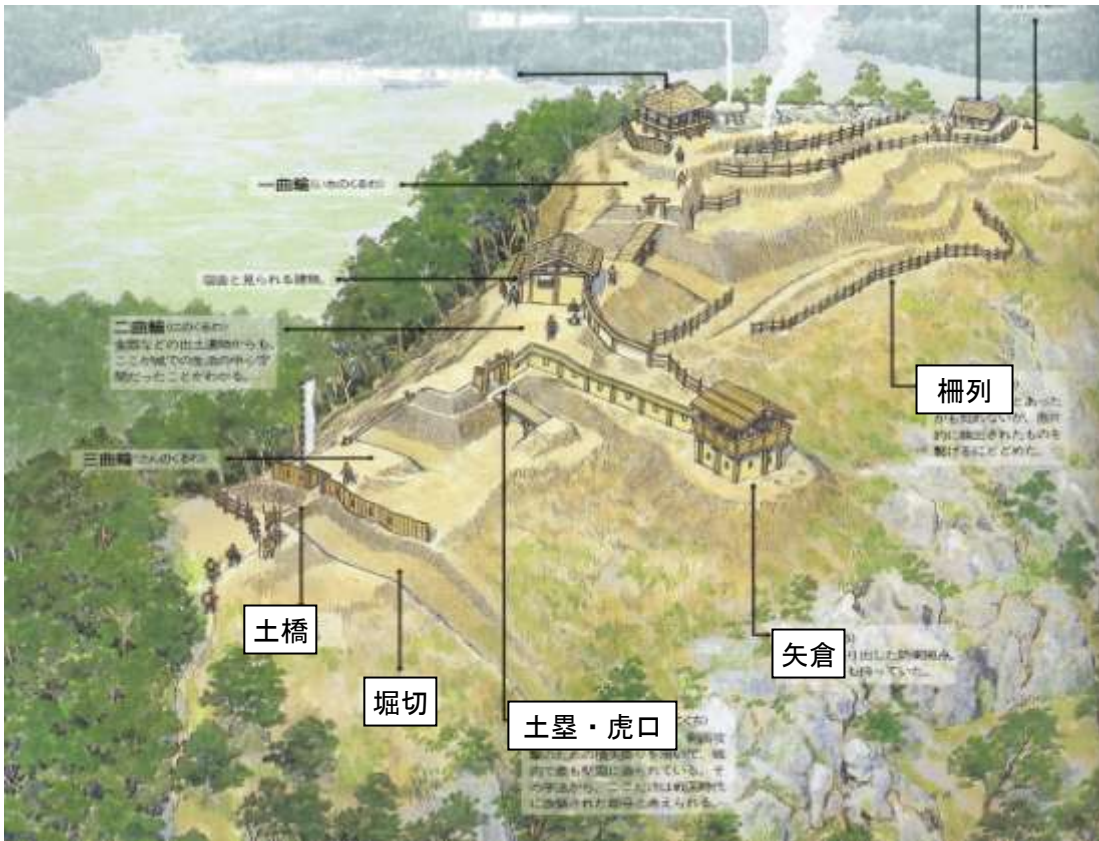
石を敷き詰めた表面



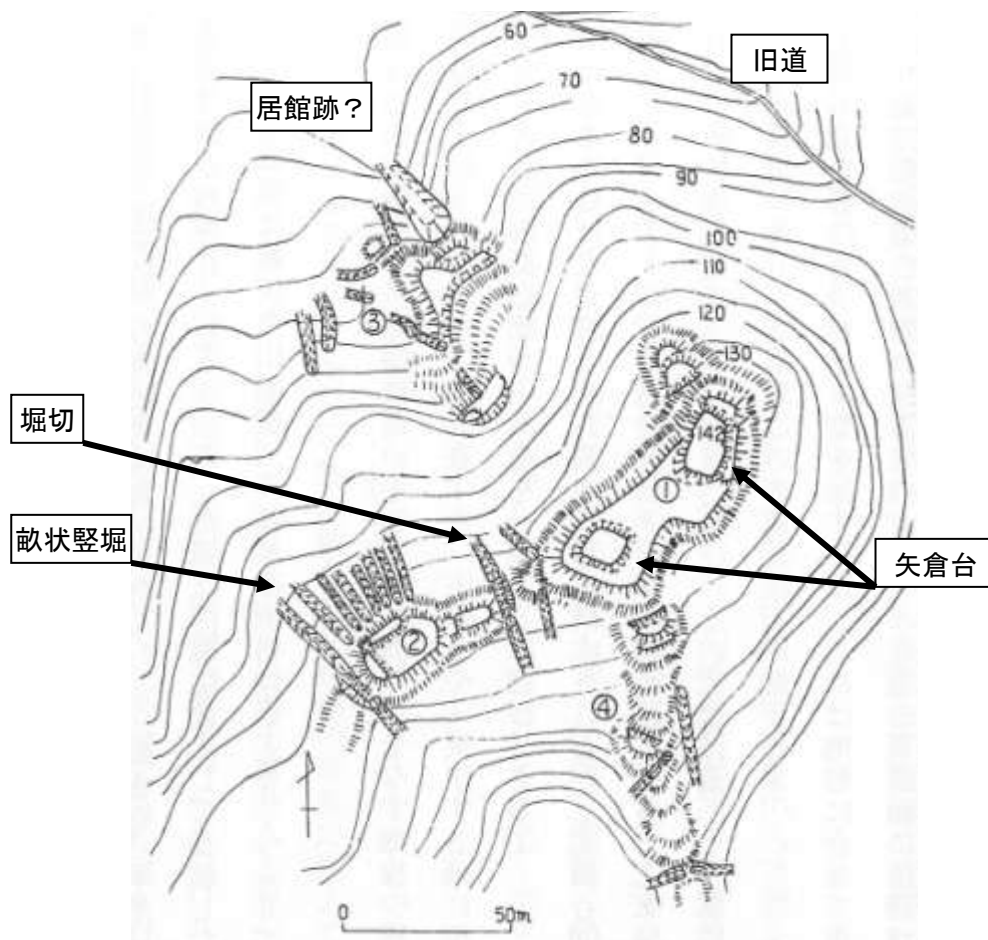
石を取り除くと・・・



## 2. そもそもお城とは？

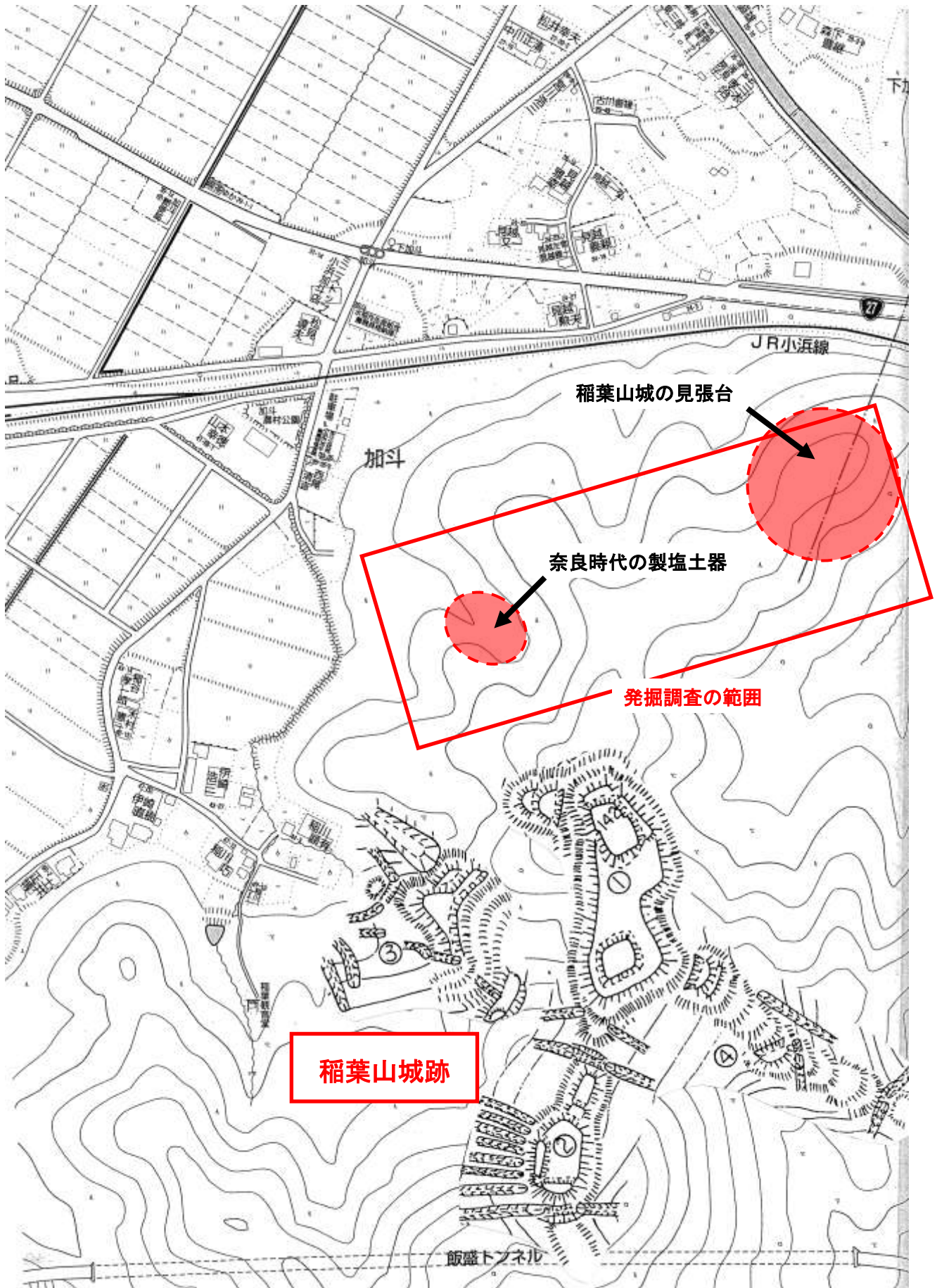


中世のお城  
(山城)

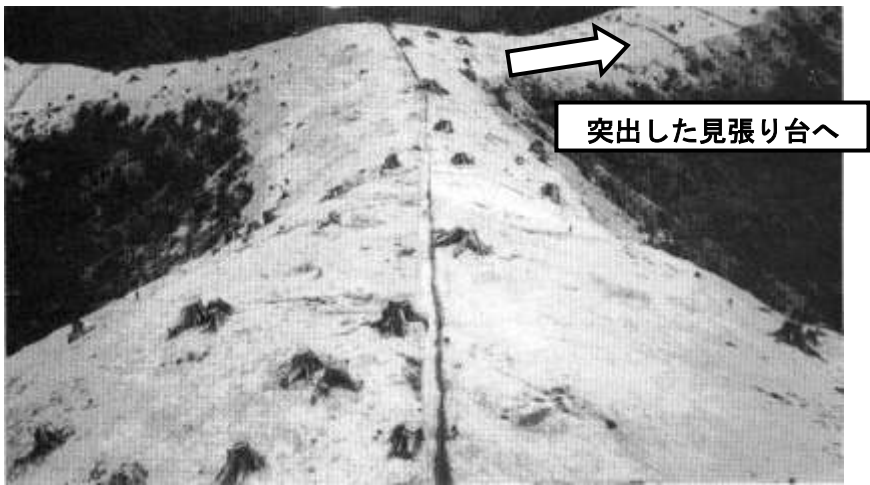
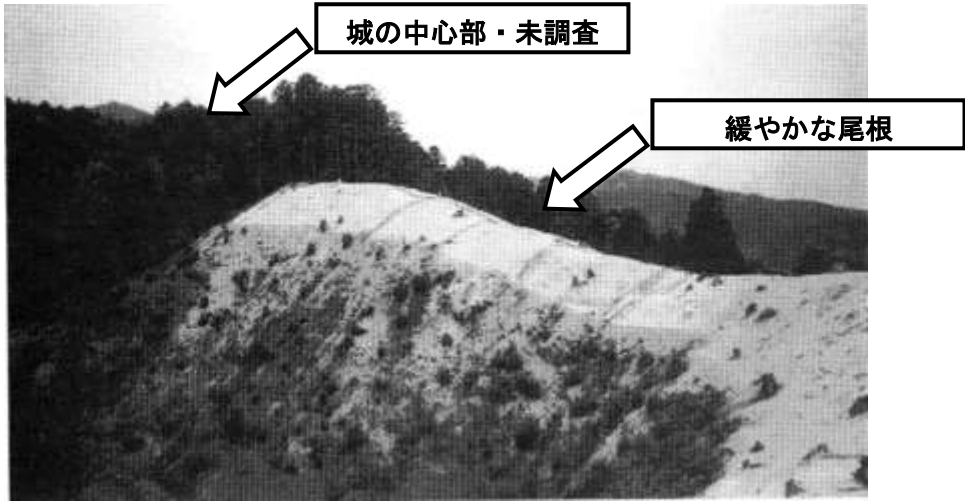


稲葉山城縄張図

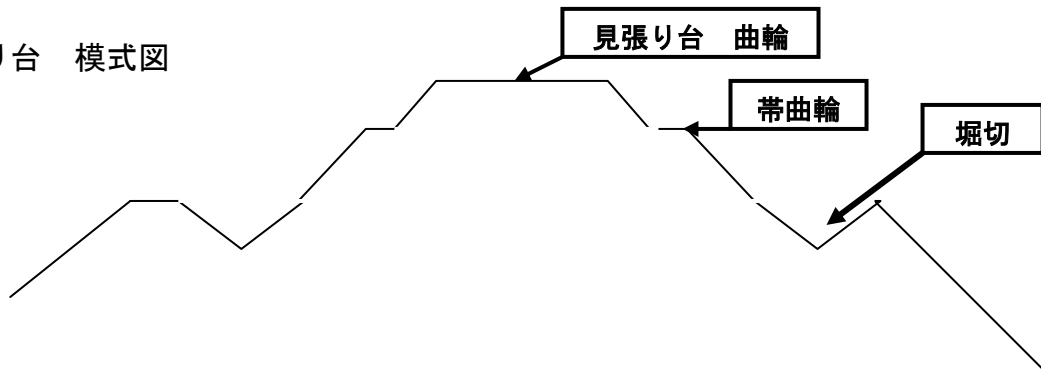




発掘調査位置関係図



見張り台 模式図



なぜ内陸の谷間から製塩土器が出土したの??



岡津製塩遺跡の石敷炉（上）と  
船岡式製塩土器（右）



奈良時代の土器製塩の状況（上）と平城京木簡（左）

### 3. 稲葉山城があった時代の情勢

高 浜	<b>逸見氏（碎導山城・高浜城）</b>
佐分利	武藤氏（石山城）
本 郷	本郷氏（達城）
名田庄	<b>粟屋氏（小村城）、寺井氏（谷小屋城）、大塩氏（大塩城）</b>
小 浜	<b>若狭守護武田氏（後瀬山城）、内藤氏（天ヶ城、湯谷山城）</b> 山縣氏
宮 川	<b>武田氏（霞ヶ城）</b>
上 中	松宮氏（膳部山）、沼田氏（熊川城）、粟屋氏（安賀里城）
三 方	<b>熊谷氏（大倉見城、気山城）</b>
美 浜	<b>粟屋氏（国吉城）</b>